

子ども・子育て支援施策に関するアンケート調査 就学前児童保護者様(案)

市民の皆さまには、日ごろから、市政につきましてご理解・ご協力をいただき、感謝申し上げます。

現在、市では、子育てをみんなで支え、すべての子どもが健やかに成長できる環境づくりを目指して、令和2年度から令和6年度を計画期間とした「第2期久喜市子ども・子育て支援事業計画」をもとに子育て支援の推進に取り組んでいます。

当該計画が令和6年度に終期を迎えるあたり、次期計画として、「こども基本法」に基づく「久喜市こども計画」を策定することとしています。

この度、この計画の策定にあたり、子育て家庭の生活状況や市の施策に対する、保護者の皆様のご意見・ご要望計画に反映させるために、保護者の皆様にアンケート調査を実施いたします。

本調査は、多様な子育てサービスの提供や子育て支援施設の整備のほか、皆さまが安心して子どもを産み、子どもが健やかに育つことができるまちづくりの実現のための子育て支援施策を検討するための調査であり、貴重な御意見をいただきたいと考えておりますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年1月

久喜市長 梅田 修一

【留意事項】

1. 封筒の宛名のお子さんの保護者の方がご回答ください。
2. 本調査は、住民基本台帳の中から、小学校就学前のお子さん2,000名を無作為に抽出しています。(基準日：令和5年12月1日)
3. ご回答いただいた内容は、回答者個人が特定されることのないよう統計的に処理し、本市の子育て支援施策を進めていくための基礎資料としてのみ利用させていただきます。
4. ご記入後は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに期限までにご投函ください。

インターネットからの回答も可能です

右の二次元コードを読み取り、回答フォームへアクセスし、設問にそって順番にご回答ください。

※通信サービスの接続料金は利用者様の負担となります。

※回答を中断する場合は、そのまま画面を閉じてください。再度回答フォームへアクセスすると、続きから回答できます。

※一度回答を送信すると、その後修正はできません。

※以下のURLをブラウザのアドレスバーに入力しても回答できます。

<http://xxxxxxxxx.xxxxxxxxxxxx/xxxxxxxxx>

二次元コード

締め切り：令和6年2月22日(木)まで

お問い合わせ 久喜市子ども未来部子ども未来課 電話：0480-22-1111 (代表)

FAX：0480-22-3319

メールアドレス：kodomomirai@city.kuki.lg.jp

宛名のお子さんご家族の状況について

問1 お住まいの地区は次のうちどちらですか。(1つに○)

1. 久喜中学校区	2. 久喜南中学校区	3. 久喜東中学校区
4. 太東中学校区	5. 菖蒲中学校区	6. 栗橋東中学校区
7. 栗橋西中学校区	8. 鷲宮中学校区	9. 鷲宮東中学校区
10. 鷲宮西中学校区		

※お住まいの地区がわからない方は、下記を参照してください。

久喜地区	1.	久喜中学校区 久喜中央1～4丁目、南1～5丁目、本町1～8丁目、上町、上早見、久喜新、久喜本、久喜北1～2丁目、野久喜及び古久喜（JR東北本線西側）
	2.	久喜南中学校区 江面、北青柳、太田袋、下早見（JR東北本線西側）、樋ノ口、原、除堀、北中曾根、六万部、上清久、下清久、所久喜
	3.	久喜東中学校区 栗原1～4丁目、青葉1～5丁目、青毛1～4丁目、西及び吉羽（青毛堀川東側）、青毛（青毛堀川東側）、栗原
	4.	太東中学校区 久喜東1～6丁目、吉羽1～5丁目、野久喜及び古久喜（JR東北本線東側）、西及び吉羽（青毛堀川西側）、青毛（青毛堀川西側）、下早見（JR東北本線東側）
菖蒲地区	5.	菖蒲中学校区 菖蒲町菖蒲、菖蒲町上大崎、菖蒲町新堀、菖蒲町三箇、菖蒲町台、菖蒲町河原井、菖蒲町小林、菖蒲町上栢間、菖蒲町下栢間、菖蒲町柴山枝郷
栗橋地区	6.	栗橋東中学校区 栗橋北1～2丁目、栗橋中央1～2丁目、栗橋東1～6丁目、緑1丁目、栗橋、伊坂、松永の一部、小右衛門、中里、南栗橋1～5丁目、伊坂北1～2丁目、伊坂中央1～2丁目、伊坂南1～3丁目
	7.	栗橋西中学校区 松永1丁目、松永（栗橋東中学校通学区域を除く）、間鎌、佐間、高柳、島川、北広島、河原代、新井、狐塚、南栗橋6～12丁目
鷲宮地区	8.	鷲宮中学校区 葛梅・上内及び鷲宮の各一部、鷲宮中央1～2丁目、鷲宮1～6丁目、砂原1丁目、東大輪・西大輪及び外野の各一部、西大輪1～5丁目
	9.	鷲宮東中学校区 八甫、上川崎、東大輪・西大輪及び外野の各一部（鷲宮中学校の通学区域を除く）、八甫1～5丁目、桜田1～5丁目
	10.	鷲宮西中学校区 久本寺、中妻、葛梅・上内及び鷲宮の各一部（鷲宮中学校の通学区域を除く）、栄1丁目、葛梅1～3丁目

問2 宛名のお子さまの生年月月をご記入ください。(数字を記入)

西暦	<input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/>	年	<input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/>	月生まれ
----	---	---	---	------

問3 この調査にご回答いただく方はどなたですか。(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	---------------------------------

問4 この調査にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問5 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方をお答えください。(1つに○)

1. 母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他()	

宛名のお子さんの「定期的な」教育・保育の利用状況について

問6 宛名のお子さんは、①現在「定期的」以下の事業を利用していますか。また、②今後はいつ「定期的」利用したいですか。(それぞれ当てはまるものすべてに○)

教育・保育事業	① 現在 利用 して いる	② 今後の利用希望			
		平日	期 休 暇 期 間 中 お 子 さ ん の 長	土 曜 日	日 曜 ・ 祝 日
1. 幼稚園(通常就園時間の利用)	1	2	3	4	5
2. 幼稚園の預かり保育	1	2	3	4	5
3. 認可保育所	1	2	3	4	5
4. 認定こども園	1	2	3	4	5
5. 小規模な保育施設	1	2	3	4	5
6. 家庭的保育	1	2	3	4	5
7. 事業所内保育施設	1	2	3	4	5
8. 自治体の認証・認定保育施設	1	2	3	4	5
9. その他の認可外の保育施設	1	2	3	4	5
10. 居宅訪問型保育	1	2	3	4	5
11. ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5
12. 利用していない		2	3	4	5

<教育・保育事業の説明>

幼稚園の預かり保育	通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ
認可保育所	国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの
認定こども園	幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設
小規模な保育施設	国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの
家庭的保育	保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業
事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する施設
自治体の認証・認定保育施設	認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設
居宅訪問型保育	ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業
ファミリー・サポート・センター	地域住民が子どもを預かる事業

宛名のお子さんの「不定期な」教育・保育の利用状況について

問10 宛名のお子さんについて、今後「不定期に」利用したい一時預かり事業はありますか。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------|
| 1. 一時預かり |
| 2. 幼稚園の預かり保育 |
| 3. ファミリー・サポート・センター |
| 4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ |
| 5. ベビーシッター |
| 6. その他 () |
| 7. 利用するつもりはない |

<教育・保育事業の説明>

一時預かり	私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業
トワイライトステイ	児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業

【問10で「7」を選んだ方にうかがいます。】

問11 一時預かり事業の利用を希望しない理由は何ですか。(1つに○)

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、保護者がお子さんをみている等) |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 4. 利用したいが、保育・教育の定員に空きがない |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない |
| 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない |
| 7. 利用したいが、質や場所など、納得できる事業がない |
| 8. 子どもがまだ小さいため、成長したら利用したい |
| 9. その他 () |

宛名のお子さんの地域子ども・子育て支援事業の利用状況について

問12 現在、以下の地域子ども・子育て支援事業を行っています。これらの取組を知っていましたか。また、利用したことがありますか。(それぞれ1つに○)

	利用したことがある	聞いたことはあるが、利用したことはない	知らなかった
1. ママ・パパ教室	1	2	3
2. 保健センター（子育て世代包括支援センター）の情報・相談事業	1	2	3
3. 埼玉県小児救急電話相談（#8000）	1	2	3
4. 家庭教育に関する学級・講座	1	2	3
5. 教育相談センター・教育相談室	1	2	3
6. 保育所や幼稚園の園庭等の開放	1	2	3
7. 子育て支援センター・児童館・児童センター	1	2	3
8. 子育て総合支援窓口（子ども未来課）	1	2	3
9. 子育てガイドブック	1	2	3
10. 子育て支援ホームヘルパー派遣事業	1	2	3
11. 子どものショートステイ事業	1	2	3
12. 家庭児童相談室	1	2	3
13. 子育て支援情報メール配信	1	2	3
14. ファミリー・サポート・センター	1	2	3
15. 子育て案内所えんむすび	1	2	3

問13 子ども・子育て支援拠点事業（問11の事業）について、今後利用したいと思いませんか。（1つに○）

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 利用していないが、新たに利用したい 2. すでに利用しており、利用日数を増やしたい 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたくない |
|--|

宛名のお子さんの病気の際の対応について

問14 お子さんが病気やけがで教育・保育事業を利用できない場合に、どのような事業を利用したいと思いますか。(1つに○)

1. 他の施設(幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業(病児病後児保育)
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()
5. 利用したいと思わない

※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

【問14で「1～4」を選んだ方にうかがいます。】

問15 事業の利用を希望する理由はなんですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他()

【問14で「5」を選んだ方にうかがいます。】

問16 利用したいと思わない理由はなんですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間、日数など)がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応できる
7. その他()

(宛名のお子さんが5歳以上である方)
小学校就学後の放課後の過ごし方について

問17 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、平日の学校終了後（放課後）や土曜日、日曜・祝日にどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（それぞれ当てはまるものすべてに○）

場所	放課後	土曜日	日曜・祝日
1. 自宅	1	2	3
2. 祖父母宅や友人・知人宅	1	2	3
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	1	2	3
4. 児童館、児童センター	1	2	3
5. 放課後子ども教室※ ¹ （ゆうゆうプラザ）	1	2	3
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	1	2	3
7. ファミリー・サポート・センター	1	2	3
8. その他（コミュニティセンター、公園など）	1	2	3
9. 特にない	1	2	3

※1 地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校やコミュニティセンター等で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組で、各小学校に開設されています。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用できます。活動時期や活動回数等は、各小学校及び講座により異なります。

問18 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、平日の学校終了後（放課後）や土曜日、日曜・祝日にどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（それぞれ当てはまるものすべてに○）

場所	放課後	土曜日	日曜・祝日
1. 自宅	1	2	3
2. 祖父母宅や友人・知人宅	1	2	3
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	1	2	3
4. 児童館、児童センター	1	2	3
5. 放課後子ども教室※ ¹ （ゆうゆうプラザ）	1	2	3
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	1	2	3
7. ファミリー・サポート・センター	1	2	3
8. その他（コミュニティセンター、公園など）	1	2	3
9. 特にない	1	2	3

保護者の就労状況・職場の両立支援について

宛名のお子さんの【母親】の就労状況・育児休業取得状況についてうかがいます。(父子家庭の場合は回答不要です)

問19 現在の就労状況はどれですか。(1つに○)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)※
2. パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)※
3. 現在は就労していない

※産休・育休・介護休業中を含みます。

【問19で「1」「2」を選んだ方にうかがいます。】

問20 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(1つに○)

1. 主に昼間の就労
2. 主に夜間の就労
3. 昼間・夜間の就労、いずれもある

問21 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(1つに○)

1. 働いていなかった
2. 取得した
3. 現在取得中である
4. 取得していない(理由:)

【問21で「2」を選んだ方にうかがいます。】

問22 育児休業後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

1. 希望するタイミングで復帰した
2. 希望するタイミングよりも早く復帰した(理由:)
3. 希望するタイミングよりも遅く復帰した(理由:)
4. 育児休業中に離職した(理由:)

【問22で「1～3」を選んだ方にうかがいます。】

問23 職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つに○)

1. 利用しなかった(理由:)
2. 利用したかったが、利用できなかった(理由:)
3. 利用した

宛名のお子さんの【父親】の就労状況・育児休業取得状況についてうかがいます。(母子家庭の場合は回答不要です)

問24 現在の就労状況はどれですか。(1つに○)

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)※
- 2. パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)※
- 3. 現在は就労していない

※産休・育休・介護休業中を含みます。

【問24で「1～2」を選んだ方にうかがいます。】

問25 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(1つに○)

- 1. 主に昼間の就労
- 2. 主に夜間の就労
- 3. 昼間・夜間の就労、いずれもある

問26 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(1つに○)

- 1. 働いていなかった
- 2. 取得した
- 3. 現在取得中である
- 4. 取得していない(理由:)

【問26で「2」を選んだ方にうかがいます。】

問27 育児休業後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

- 1. 希望するタイミングで復帰した
- 2. 希望するタイミングよりも早く復帰した(理由:)
- 3. 希望するタイミングよりも遅く復帰した(理由:)
- 4. 育児休業中に離職した(理由:)

【問27で「1～3」を選んだ方にうかがいます。】

問28 職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つに○)

- 1. 利用しなかった(理由:)
- 2. 利用したかったが、利用できなかった(理由:)
- 3. 利用した

問29 育児休業給付^{※1}、保険料免除^{※2}について知っていましたか。(1つに○)

- | |
|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた |
| 2. 育児休業給付のみ知っていた |
| 3. 保険料免除のみ知っていた |
| 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

※1 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み(一定の要件を満たす場合は1歳6か月)

※2 子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み

問30 お子さんが1歳になった時に必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(それぞれ1つに○)

	母親	父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1	1
2. 1歳になる前に職場に復帰したい	2	2

子どもの育ちを取り巻く環境について

問31 日頃、子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手はどなた(場所はどこ)ですか。
(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1. 身内の人(親・兄弟姉妹など) | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所や地域の人 | 4. 子育て支援施設 |
| 5. 保健所 | 6. 保健センター |
| 7. 保育士 | 8. 幼稚園教諭 |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. かかりつけの医師 |
| 11. 市役所の子育て担当窓口 | 12. その他() |
| 13. そのような相手や場所はない/ない | |

問32 今後、久喜市の子育て環境を良くしていくために、ぜひ充実していくべきだと思うものはありますか。(当てはまるもの3つまでに○)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 子育ての悩みや不安を解消するための相談窓口の充実 |
| 2. 地域交流や地域の子育て支援活動への支援 |
| 3. 母子保健サービス(乳幼児健診や予防接種など)の充実 |
| 4. 小児医療や救急医療体制の整備 |
| 5. ひとり親、障がいのある子どもへの支援の充実 |
| 6. 子育て家庭に対する経済的支援の充実 |
| 7. 子どもの虐待防止対策の推進 |
| 8. 保育所・学童保育所の整備 |
| 9. 就労形態の多様化や通勤時間の長時間化等に対応した保育サービスの充実 |
| 10. 男女共同参画意識づくりの推進 |
| 11. 子どもの生きる力を育む教育の推進 |
| 12. 子どもの遊び場(公園や児童館など)の整備 |
| 13. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減対策の推進 |
| 14. 子育て関連情報の積極的な情報提供 |
| 15. その他() |

問33 教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

●●●について	<h1>検討中</h1>	●●●について
●●●について		●●●について
●●●について		
●●●について		

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

同封の封筒に入れ、切手は貼らずに2月22日（木）までにご投函ください。